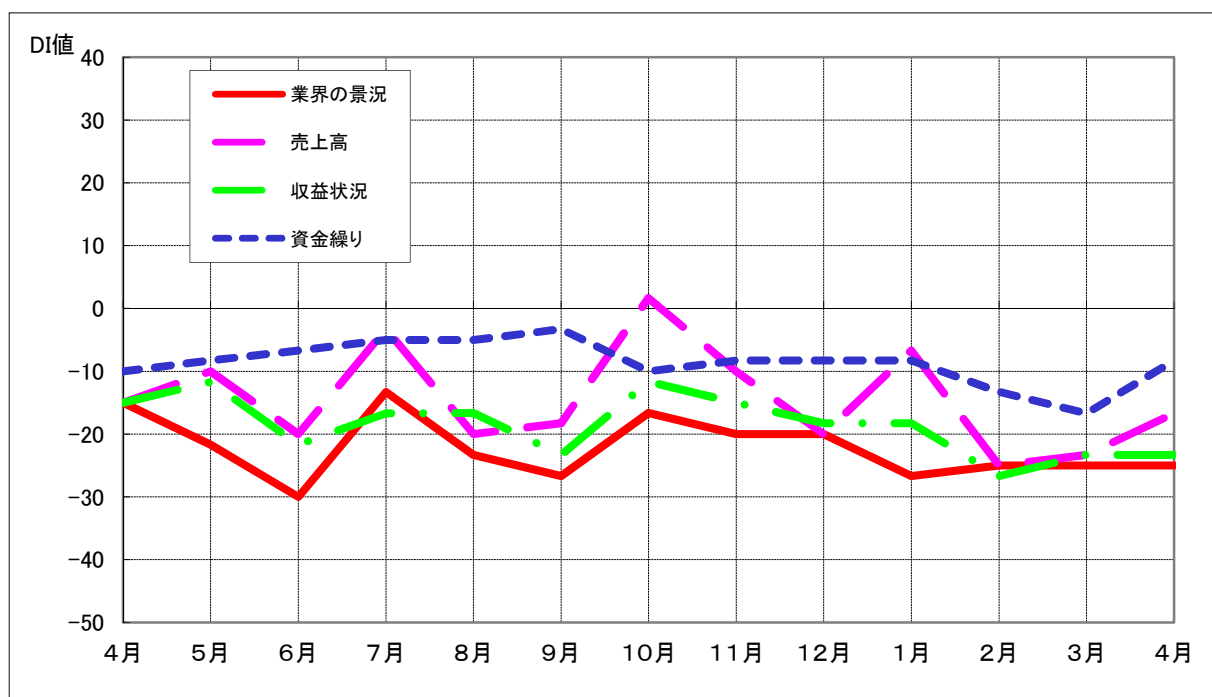


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成30年4月～平成31年4月

単位:ポイント



	H30						H31						
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
業界の景況	-15.0	-21.7	-30.0	-13.3	-23.3	-26.7	-16.7	-20.0	-20.0	-26.7	-25.0	-25.0	-25.0
売上高	-15.0	-10.0	-20.0	-3.3	-20.0	-18.3	1.7	-10.0	-20.0	-6.7	-25.0	-23.3	-16.7
収益状況	-15.0	-11.7	-21.7	-16.7	-16.7	-23.3	-11.7	-15.0	-18.3	-18.3	-26.7	-23.3	-23.3
資金繰り	-10.0	-8.3	-6.7	-5.0	-5.0	-3.3	-10.0	-8.3	-8.3	-8.3	-13.3	-16.7	-8.3

4月のDI値は前月と比べ、2項目改善、2項目不変となった。「売上高」DI値は6.6ポイント、「資金繰り」DI値は8.4ポイント改善。「業界の景況」、「収益状況」DI値が共に不変という結果となった。前年同月比でみると1項目で改善、3項目で悪化した。「資金繰り」DI値は1.7ポイント改善、「業界の景況」DI値は10ポイント、「売上高」DI値は1.7ポイント、「収益状況」DI値は8.3ポイントそれぞれ悪化した。

連絡員からは、製造業においては複数の連絡員から原材料・資材・輸送コスト等が増加傾向にあるものの価格転嫁が難しいとの声が寄せられている。また非製造業からは、4月末からの10連休の影響について多く報告があり、一部では高売上の業種もあったようだ。

組合からの特記事項としては、製造業において、漬物製造業・米菓製造業・鉄骨製造業などの連絡員から原材料・資材・輸送コスト等が増加傾向にあるものの価格転嫁が難しいとの声が寄せられている。非製造業からは、4月末からの10連休の影響について多く報告があり、一部で高売上の業種もあったようだ。そのほか、消費税増税前のためか、製材業・左官工事業等から新規着工物件の増加が報告されており、今後も建設関連業界を中心に増税の駆け込み需要が期待される。